

生物工学国際交流センター運営委員会議事要旨(案)

日 時 : 令和4年2月18日(金) 13時30分~14時45分

場 所 : オンライン (Zoom) により実施

出席者 : 藤山 (委員長・交流セ)、本田 (交流セ)、福崎 (工)、
飯田 (微研)、栗栖 (蛋白研)、馬越 (基)、平田 (薬)、渡邊 (工)

欠席者 : 鳶巢 (工)

陪席者 : 荒木 (交流セ・事務)、隋 (工・事務)

議 事

【報告事項】

1. 教員並びに学生の交流について
資料1に基づき、教員並びに学生交流の実施状況について報告があった。
2. 生物工学国際交流センター教員の退職について
資料2に基づき、生物工学国際交流センター組織の現状と、教員の退職について報告があった。
3. 兼任教員について
資料3に基づき、兼任教員の委嘱について報告があった。
4. その他
資料4に基づき、バイオ系留学生のための業界セミナーの開催と、カリフォルニア大学との大学間協定締結状況について報告があった。また、統括理事の部局長訪問について報告があった。

【協議事項】

1. 教員人事について
資料5に基づき、令和4年4月1日付で准教授1名の昇任と、特任教授(常勤)1名の採用について説明があり、審議の結果、承認した。
2. 令和4年度クロス・アポイントメント協定の変更について
資料6-1~資料6-4に基づき、クロス・アポイントメント協定2件の変更について説明があり、協議の結果、承認された。
3. 令和4年度海外客員教授の称号付与について
資料7に基づき、令和4年度は海外客員教授の称号を4名に付与することについて説明があり、審議の結果、承認された。
4. 令和4年度招へい教員の受入れ及び称号付与について
資料8に基づき、9名を令和4年4月1日から令和5年3月31日まで招へい教員として受入れることについて説明があり、審議の結果、承認された。
5. 研究体制について
資料9に基づき、新規組織の検討案について説明があり、審議の結果、方向性として了承され、引き続き体制について検討していくこととなった。